

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	コミュニティをデザインする (Design for the community) 新座(Niiza)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	リノベーションを通じた公共空間の創出——「廃校」と「空き家」の活用		
担当者名 (Instructor)	権 安理(GON ANRI)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CMP2200	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)	2016年度以降1年次入学者対象科目		

#### 授業の目標 (Course Objectives)

様々な場面で見られている「空間 (space)」の(再)利用／リノベーションについて、自分たちの問題として深く考えるための理論と実践例を学ぶ。「廃校」や「空き家」などの活用事例を知り、その意義を理解する。

Students will learn the theory and practice to think deeply about their problems in (re)use/renovation of "spaces" seen in various situations. Students will come to know the examples of using "closed schools" and "vacant houses" and understand the significance.

#### 授業の内容 (Course Contents)

この授業は、コミュニティ政策学科の教員によって行われる。「廃校」や「空き家」が増加するなかで、その利活用が進んでいる。それは、いかなる背景から生まれ、どのような意味があるのか。このような関心から、まず講義の前半では、公共性、空間や建物、ハードとソフトの関係に関する原理的考察を行う。次に後半では、「廃校や空き家」のリノベーション事例を見ていく。キーワードは、リノベーション、コモンスペース、公共性など。以上を通じて、公共空間の(再)構築・創出が、自分たちに身近な問題であり、多様な実践可能性に開かれていることを示す。

With the increase of "vacant houses" and "closed schools," their utilization is attracting attention. What is the background to this and what does it mean? From such an interest, in the first half of the course, we will make a fundamental study of publicness, space and buildings, and the relationship between tangible and intangible factors. Next, in the second half, we will look at renovation examples of "closed schools and vacant houses." Keywords are renovation, common space, publicness, etc. Through the above, we will show that (re)construction and creation of public spaces is a familiar problem and open to diverse practical possibilities.

#### 授業計画 (Course Schedule)

1. イントロダクション
2. 公共性について
3. 関係性の変容
4. 空間の(権)力
5. 空間(へ)の希求の歴史と現状
6. 事例紹介:廃校の活用
7. 事例紹介:同上
8. 事例紹介:同上
9. 事例紹介:同上
10. 中間考察もしくはその他の事例
11. 事例紹介:空き家の活用
12. 事例紹介:同上
13. 事例紹介:同上
14. まとめと展望

#### 授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

授業時間外の学習に関する指示は、必要に応じて別途指示する。

#### 成績評価方法・基準 (Evaluation)

筆記試験(Written Exam)(85%)/リアクションペーパーと授業に対する姿勢(15%)

#### テキスト(Textbooks)

なし。

#### 参考文献 (Readings)

1. 権安理、2018、『公共的なもの』、作品社 (ISBN:9784861826719)

授業時に紹介する。

その他(HP等) (Others(e.g.HP))

空き時間を埋めるためではなく、興味を持って履修する受講者を求める。写真や図表を多用し、初学者にもわかりやすくなるよう努めるが、授業態度には厳しくする。私語や携帯、睡眠、スライドの撮影などは厳禁(平常点に反映される場合がある)。そのことを自覚(理解して賛同)したうえで履修すること。なお、授業の順番や内容を多少変更する可能性がある。

注意事項 (Notice)